



精華町議会 議長 岡本 篤様

令和8年9月4日

京都府後期高齢者医療広域連合議会議員 西田亜紀

京都府後期高齢者医療広域連合議会 令和8年第2回定例会について（報告）

日 時 令和8年8月28日（金）午後1時30分～

場 所 京都ガーデンパレス 2階 葵の間

- (1) 議席の指定
- (2) 会議録署名議員の指名
- (3) 会期の決定
- (4) 諸般の報告
- (5) 発議第1号 京都府後期高齢者医療広域連合議会の個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について 賛成多数 可決
- (6) 同意第4号から承認第1号までの上程（広域連合長説明）
- (7) 同意第4号 京都府後期高齢者医療広域連合副広域連合長の選任について
全員賛成 同意
- (8) 一般質問 別 紙

・ 異 悦子議員（久御山町）

- 1、 マイナ保険証の導入と「特別療養費」制度について
再質問 通知の仕方。
答弁 各市町村で行う。
- 2、 高齢者保険事業と介護予防等の一体的実施の状況について
再質問 人材の確保の問題については、各市町村で考えなければならないのか。
答弁 ヒアリングや支援などしている。
- 3、 高額医療費制度の見直しによる影響について
再質問 自己負担の上限額を何故引き上げるのか。
答弁 増大しているため。



・河野 啓介議員（南丹市）

1、 受信データの管理について

・玉本 なるみ議員（京都市）

1、 資格確認書の発送について

2、 地域医療構想策定のガイドラインについて、及び医療費削減計画についての影響は

（9）議案第7号 令和8年度京都府後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
質疑あり 全員賛成 可決

（10）認定第1号 令和7年度京都府後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算の認定について
反対討論あり 賛成多数 認定

（11）認定第2号 令和7年度京都府後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
反対討論あり 賛成多数 認定

（12）承認第1号 専決処分の承認について
（京都府後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例）
全員賛成 承認

（13）請願第3号及び第4号の上程 （紹介議員説明）

（14）請願第3号 マイナ保険証の有無に関わらず、後期高齢者全員に資格確認書の職権交付を求める請願書
賛成討論あり 賛成少数 不採択

（15）請願第4号 京都府後期高齢者医療保険料・窓口負担の引き下げを求める請願書
賛成討論あり 賛成少数 不採択

(16) 議案質疑、請願に関する質疑、討論、採決 別 紙

令和 8 年第 2 回定例会 質問等通告一覧表

1 一般質問

通告 順位	議員名	質問概要
1	巽 悦子 議員 (久御山町)	1、マイナ保険証の導入と「特別療養費」制度について ①「短期証」発行の中止と「特別療養費」制度の導入について説明を ②被保険者への説明及び、被保険者からの疑問や質問の内容とその対応（窓口対応含む） 2、高齢者保健事業と介護予防等の一体的実施の状況について ①京都府後期高齢者医療広域連合と構成団体（府下市町村）の役割について改めて聞く ②「一体的実施」とは、具体的内容も含めそれぞれの役割と連携について説明及び実施における検討事案等について 3、高額療養費制度の見直しによる影響について 2026 (R8) 年 8 月診療分より、自己負担限度額の月額上限、年間上限が引き上げについて、被保険者からの相談・質問について。 (1) 自己負担の上限額の引き上げ (2) 入院時の食事代（一般病床／療養病床）
2	河野 啓介 議員 (南丹市)	受診データの管理について 「みやま診療所」受診者数（令和 7 年度）は 5230 人、その内訳は、社保 843 人 16.1%、国保 820 人 15.7%、後期 3567 人 68.2% であり、後期高齢者の割合が群を抜いています。一方で、国保被保険者は、町外医療機関の受診者数が 7,711 人となっています。受診動向の分析は医療政策の立案にとって必要不可欠であると思いますが、後期高齢医療保険被保険者の町外医療機関受診数は不明となっています。その理由について教えてください。
3	玉本 なるみ 議員 (京都市)	1 資格確認書の発送について ① 今年の 7 月までは被保険者全員に資格確認書を発送していたが、今年の 8 月からは変更になった。マイナ保険証を取得していない方には全員と、取得していても 85 歳以上の方は全員、75 歳以上の方でマイナ保険証を取得していても利用していない方には発送することになっている。具体的にそれぞれの発送状況はどうなっているか。 ② 75 歳以上～84 歳の方の場合でマイナ保険証を利用している方においては、利用実績が①過去 1 年間で 6 回以上利用、②概ね直近 2 か月以内に利用の方には「資格情報のお知らせ」という文書を送付し、「資格確認書」は送付しないことになっている。この場

合、例えば年間利用が4回や5回の方には「資格確認書」を送ることになるが、実態はどうだったのか、利用回数のデーターがあれば、合わせて報告を求める。また、年に6回以上利用していても、直近の利用が3か月以内になかった方はおられたのか。件数で分ければ報告を求める。

③ 限度額認定証については、令和6年の12月2日から新規発行が廃止となった。マイナ保険証を利用していない方については、お住まいの市区町村窓口において、自己負担限度額等の適用区分の併記申請を行い、申請後、限度区分欄に記載済みの資格確認書を交付することになっている。発行状況の報告を求める。

④ 資格確認書を全員に発行することより、極めて面倒な対応をしなくてはならなかったと思うが、事務手続き上、混乱はなかったのか。全員に発送するよりも、どの程度の事務作業が多くかったか。

⑤ これまで通り、資格確認書が届いた方は、混乱は起こらないと思うが、マイナ保険証を利用している方が利用上何らかのトラブルが起こった時に「資格確認情報のお知らせ」で対応ができるかが問題である。まだ、発送されて間もない状況だが、被保険者や家族、市町村担当者からの問い合わせなどがあれば、紹介いただきたい。

2 地域医療構想策定のガイドラインについて、及び医療費削減計画について影響について

① 2025年成立の改正医療法に基づく2040年に向けた新たな地域医療構想策定のためのガイドラインが2026年7月3日に公表された。地域医療構想は法定計画であり、ガイドライン発出を受け、2028年度を目指し、すべての都道府県で策定作業が本格化することになる。後期高齢者医療において、医療供給のあり方に大きく影響することが考えられるがどのように受け止めているか。

医療機関機能として5分類とされ、例えば、急性期病床は人口20万人から30万人1箇所としているが、昨今増え続ける救急搬送に対応できるのか。救急搬送時間が長くなることによる影響はないのかなどの課題は多々ある。

京都府がすすめる地域医療構想の計画について、後期高齢者医療広域連合として、計画待ちになるのではなく、高齢者の命に関わる問題であることから、意見を述べていく必要があると思うがどうか。

② 政府のすすめる医療費削減計画における影響について

○ 医療費適正化計画として実施が進む京都府内における病床数の削減計画及び実態はどのようになっているか。

		○ 2027 年 3 月から実施されようとしている OTC 類似薬 77 種類の特別料金による負担増の影響についての問題について、高齢者の医療における影響についての見解はどうか。
--	--	---

2 議案質疑、討論

発議第 1 号 京都府後期高齢者医療広域連合議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について

通告 順位	議員名		討論
1	玉本 なるみ 議員 (京都市)		反対討論

議案第 7 号 令和 8 年度京都府後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）

通告 順位	議員名	質疑概要
1	巽 悦子 議員 (久御山町)	1、参考資料説明（P3）では、「令和 7 年度に概算で交付された支払基金からの交付金が超過交付となったため」、繰越金を財源として諸支出金を増額補正」することである。 (1) 支払基金についての説明を求める (2) 支払基金からの交付額が超過交付とのことである。なぜ超過交付となったのか説明（内訳）を求める。

認定第 1 号 令和 7 年度京都府後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算の認定について

通告 順位	議員名		討論
1	巽 悦子 議員 (久御山町)		反対討論

認定第 2 号 令和 7 年度京都府後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

通告 順位	議員名	質疑概要
1	小原 明大 議員 (長岡京市)	・ 保険料負担の重さについて ・ 2 割負担の配慮措置が終了した影響について ・ 年金額が増えたことにより、1 割から 2 割負担になってしまった人が出ていることについて 以上について、広域連合としての認識と取り組み、国への働きかけの状況をおたずねします。

通告 順位	議員名		討論
1	小原 明大 議員 (長岡京市)		反対討論

3 請願に関する質疑、討論

請願第3号 マイナ保険証の有無に関わらず、後期高齢者全員に資格確認書の職権交付を求める請願書

通告 順位	議員名		討論
1	小原 明大 議員 (長岡京市)		賛成討論

請願第4号 京都府後期高齢者医療保険料・窓口負担の引き下げを求める請願書

通告 順位	議員名		討論
1	河野 啓介 議員 (南丹市)		賛成討論

令和8年第2回定例会 議決結果

○ 議員提出議案

番号	件 名	議決年月日	結果
発 議 第1号	京都府後期高齢者医療広域連合議会の個人情報 の保護に関する条例の一部を改正する条例 の制定について	令和8年8月28日	可決

○ 広域連合長提出議案

番号	件 名	議決年月日	結果
同 意 第4号	京都府後期高齢者医療広域連合 副広域連合長の選任について	令和8年8月28日	同意
議 案 第7号	令和8年度京都府後期高齢者医療広域連合 後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	令和8年8月28日	可決
認 定 第1号	令和7年度京都府後期高齢者医療広域連合 一般会計歳入歳出決算の認定について	令和8年8月28日	認定
認 定 第2号	令和7年度京都府後期高齢者医療広域連合 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定 について	令和8年8月28日	認定
承 認 第1号	専決処分の承認について （京都府後期高齢者医療広域連合後期高齢者 医療に関する条例の一部を改正する条例）	令和8年8月28日	承認

○ 請願

番号	件 名	議決年月日	結果
請 願 第3号	マイナ保険証の有無に関わらず、後期高齢者 全員に資格確認書の職権交付を求める請願書	令和8年8月28日	不採択
請 願 第4号	京都府後期高齢者医療保険料・窓口負担の引 き下げを求める請願書	令和8年8月28日	不採択